

CADSUPER FX II インストール手順

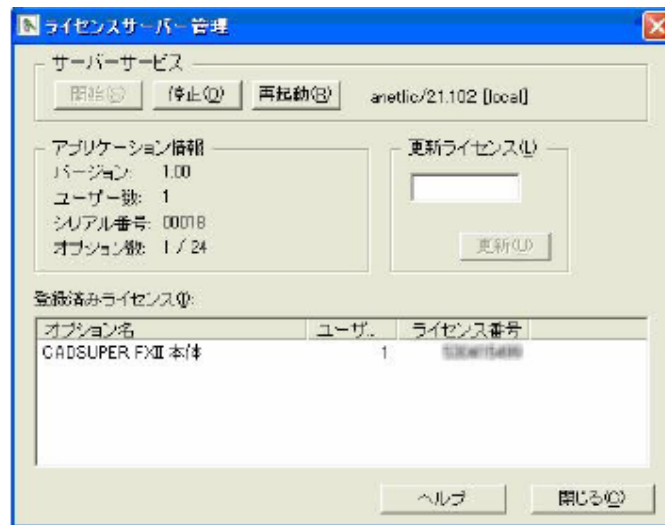
CADSUPER FX II を新規にインストールする場合は、インストールマニュアルを参照しながら、インストールウィザードに従い通常にインストールしてください。

【CADSUPER FX と同時使用する場合のインストール方法】

1. CADSUPER FX 同じパソコンで同時に使用する場合は、FX Ver.10 をあらかじめインストールして置いてください。
 - ✓ ID-BOXドライバーを書き換えますので、原則古い方から順番にインストールしていきます。
 - ✓ FX II の CD-ROM 内に CADSUPER_FX_Ver10.02 フォルダがあらかじめ用意されています。FX Ver.10 の CD-ROM が無い場合でもそちらのほうからインストールできます。
2. CADSUPER FX II の CD-ROM を挿入しますと、CADSUPER FX II インストールガイドが起動してきます。起動されない場合は、エクスプローラーより setup.exe を実行してください。



3. CADSUPER FX II インストールボタンからインストールを実行してください。
インストールウィザードが起動しますので、マニュアルを参照しながら、インストールを完了します。インストールガイドを[閉じるボタン]を押して閉じてください。
4. **ライセンス登録を行います。** シリアル番号 1 つに対して、FX II を動作させる為のライセンスNo.が 3 つあります。上から順番に間違わないように入力してください。入力できたら左下の登録ボタンを押して、ID-BOX にライセンスを登録します。多少時間がかかる場合があります。
5. **登録ライセンス情報の確認。** 下記のようにライセンスとシリアル番号が表示され、登録済みライセンスに CADSUPER FX II 本体のライセンス番号が入力されます。



6. FX を同時に使用するためのバッチファイルをインストールします。

※一度パソコンでバッチを実行させている場合は必要ありません。

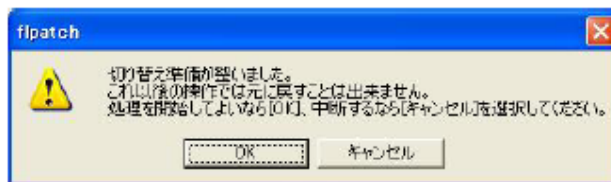
[場所] 例 C:\Program Files\ANDOR\CADSUPER FX2\Tools\IDBOX\FX\flpatch.exe

flpatch.exe ファイルをダブルクリックして実行いたします。

下記画面が出て、FX のインストール情報や FX II のライセンス情報を検査し、修正の為の準備を行います。

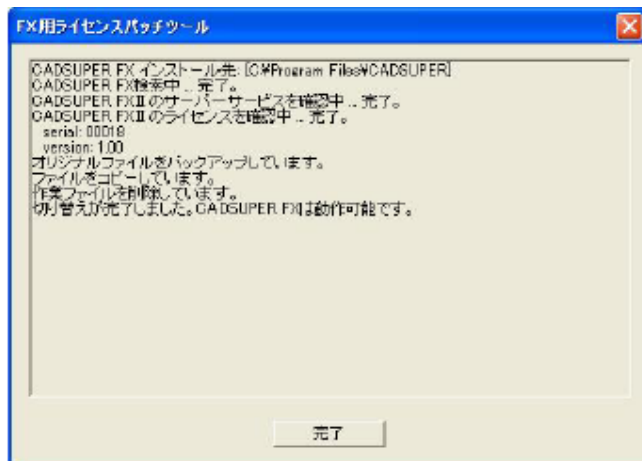


修正の確認。以下の最終確認のメッセージが表示されます。



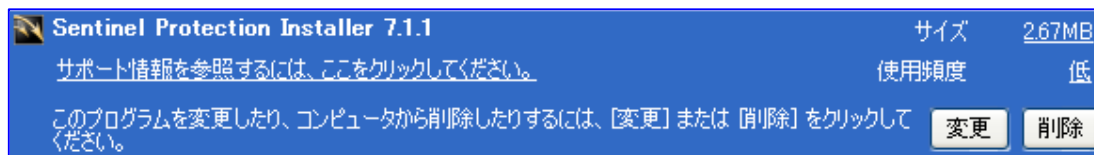
OK をクリックすると修正ツールが適用されます。

完了画面が表示されましたら、FX は動作可能です。



7. ID-BOX を認識するドライバーが入っているか確認。

[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]を起動し、Sentinel Protection Installer 7.1.1 が登録されているか確認してください。



8. FX の設定ファイルをコピーします。

FX から引継げる設定ファイルはプロッターファイルのみです。FCADPLT1~5.SRC 及び FCADPLT1~5.SYS を下記フォルダへコピー貼り付けを行ってください。

FX II で FX 図面テンプレートを開いて、FX II 図面テンプレートに再登録してください。

以上で、FX II のインストール作業は終了です。

ユーザーテンプレート、パラメータファイル等は、線種、レイヤに関する概念が変わりましたので、個別に設定しなおしてください。